

公印省略

8農林試第1135号

令和8年6月17日

各関係機関団体の長
各病虫害防除員

} 殿

福岡県農林業総合試験場長
(福岡県病虫害防除所)

令和8年度病虫害発生予察速報第1号について (送付)

このことについて、病虫害発生予察速報第1号 (イネ縞葉枯病) を発表したの送付します。

速報第1号

1 対象作物：水稲

2 病虫害名：イネ縞葉枯病

3 発生地域：県下全域

4 速報の根拠

令和8年5月に県内16地点の小麦ほ場でヒメトビウンカの第1世代幼虫を採集し、イネ縞葉枯病ウイルス保毒虫率を簡易エライザ法で検定した。その結果、保毒虫率は平均0.14%と低い水準であった(図、表)。

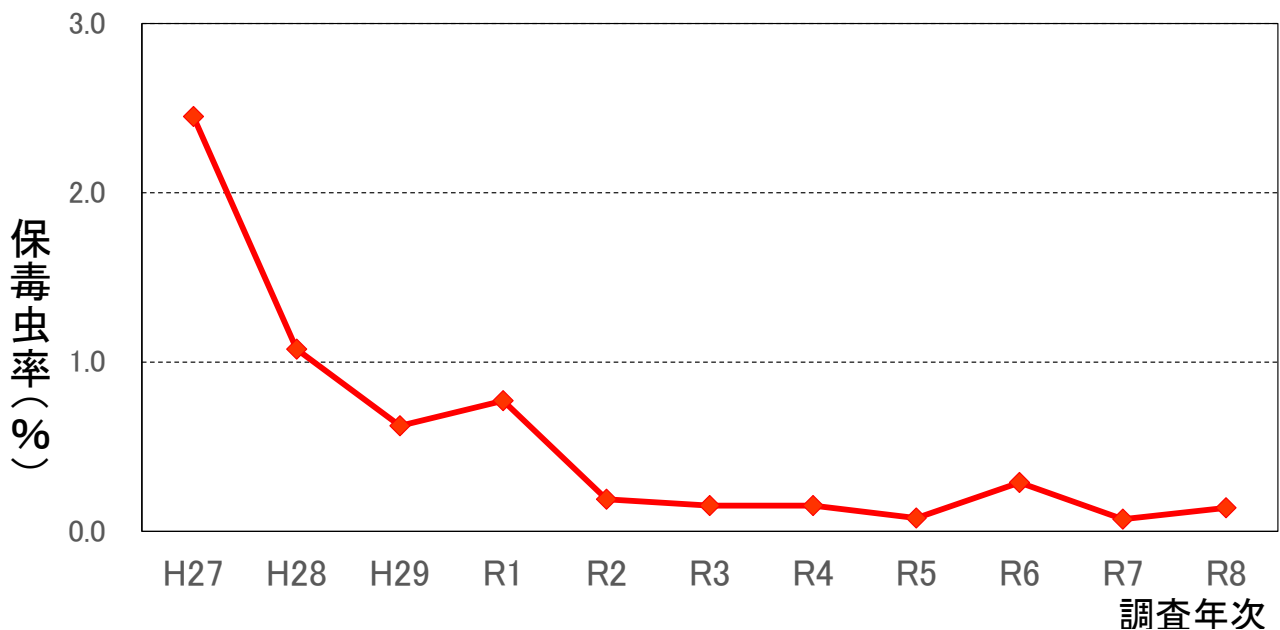


図 ヒメトビウンカのイネ縞葉枯病ウイルス保毒虫率の推移

表 検定地点別のイネ縞葉枯病ウイルス保毒虫率及び保毒虫確認ほ場率

調査地点	検定虫数 (頭)	保毒虫数 (頭)	保毒虫率 (%)
筑紫野市山家	94	0	0
宗像市朝町	94	1	1.06
糸島市二丈松末	94	1	1.06
久留米市宮ノ陣町	53	0	0
小郡市力武	94	0	0
うきは市浮羽町山北	94	0	0
朝倉市馬田	94	0	0
筑前町栗田	94	0	0
遠賀町浅木	94	0	0
嘉麻市中益	73	0	0
糸田町嵐ヶ池	94	0	0
柳川市大浜町橋本	94	0	0
柳川市三橋町久末	94	0	0
筑後市若菜	94	0	0
大川市諸富	94	0	0
築上町椎田	94	0	0
平均保毒虫率 (%)			0.14
保毒虫確認ほ場率 (%)			12.5

5 防除上注意すべき事項

5月下旬～6月上旬移植のほ場では、今後のヒメトビウンカの発生に注意し、前年度イネ縞葉枯病が多発した地域では、本田での薬剤防除を実施する。

病虫害防除所のホームページでは、各種病虫害の発生状況を随時更新しています。
発生状況の把握や防除の参考にご活用下さい。

○福岡県病虫害防除所のホームページへのアクセス

URL: <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuoka-bouzyosyo.html>
または右QRコード①

①⇒



○X (旧Twitter) で定期情報や警報等発出のお知らせを始めました。

Xの本アカウント (福岡県農作物病虫害情報) へのアクセス

URL: https://x.com/PPDPO_Fukuoka または右QRコード②

②⇒

